

# 令和3年3月遠野市議会定例会会議録（第6号）

令和3年3月12日（金曜日）

## 議事日程 第6号

令和3年3月12日（金曜日）午後1時開議

- 第1 議案第12号 遠野市ふるさとの森を育み木と暮らすまち条例の制定について
- 第2 議案第13号 遠野市議会議員および遠野市長の選挙における選挙運動用自動車の使用およびポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第3 議案第14号 遠野市民センター条例の一部を改正する条例の制定について
- 第4 議案第15号 遠野市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について
- 第5 議案第16号 遠野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 第6 議案第17号 遠野市かしわぎだいら交流施設条例の一部を改正する条例の制定について
- 第7 議案第18号 遠野市水道事業および下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第8 議案第19号 遠野市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- 第9 議案第20号 遠野市保育料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第10 議案第21号 辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画の変更について
- 第11 議案第22号 市道路線の廃止について
- 第12 議案第23号 市道路線の認定について
- 第13 議案第24号 市道路線の変更について
- 第14 議案第25号 財産の取得について
- 第15 議案第26号 財産の取得について
- 第16 議案第27号 字の区域の変更について
- 第17 議案第28号 令和3年度遠野市一般会計予算
- 第18 議案第29号 令和3年度遠野市国民健康

保険特別会計予算

- 第19 議案第30号 令和3年度遠野市後期高齢者医療特別会計予算
- 第20 議案第31号 令和3年度遠野市介護保険特別会計予算
- 第21 議案第32号 令和3年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計予算
- 第22 議案第33号 令和3年度遠野市水道事業会計予算
- 第23 議案第34号 令和3年度遠野市下水道事業会計予算
- 第24 議案第56号 財産の処分について
- 第25 総務常任委員会の閉会中の継続調査について
- 第26 教育民生常任委員会の閉会中の継続調査について
- 第27 産業建設常任委員会の閉会中の継続調査について
- 第28 広聴広報常任委員会の閉会中の継続調査について
- 第29 議会運営委員会の閉会中の継続調査について
- 第30 議会改革推進委員会の閉会中の継続調査について
- 第31 発議案第1号 家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求める意見書の提出について

## 本日の会議に付した事件

- 1 諸般の報告
- 2 日程第1 議案第12号 遠野市ふるさとの森を育み木と暮らすまち条例の制定についてから、  
日程第23 議案第34号 令和3年度遠野市下水道事業会計予算まで。  
(予算等審査特別委員長報告、質疑、討論、採決)
- 3 日程第24 議案第56号 財産の処分について

(提案理由の説明、質疑、討論、採決)

- 4 日程第25 総務常任委員会の閉会中の継続調査について
- 5 日程第26 教育民生常任委員会の閉会中の継続調査について
- 6 日程第27 産業建設常任委員会の閉会中の継続調査について
- 7 日程第28 広聴広報常任委員会の閉会中の継続調査について
- 8 日程第29 議会運営委員会の閉会中の継続調査について
- 9 日程第30 議会改革推進委員会の閉会中の継続調査について
- 10 日程第31 発議案第1号 家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求める意見書の提出について

**出席議員 (18名)**

- 1 番 小松正真君
- 2 番 佐々木恵美子君
- 3 番 菊池浩士君
- 4 番 佐々木敦緒君
- 5 番 佐々木僚平君
- 6 番 小林立栄君
- 7 番 菊池美也君
- 8 番 萩野幸弘君
- 9 番 瀧本孝一君
- 10 番 多田勉君
- 11 番 菊池由紀夫君
- 12 番 菊池巳喜男君
- 13 番 照井文雄君
- 14 番 荒川栄悦君
- 15 番 安部重幸君
- 16 番 新田勝見君
- 17 番 佐々木大三郎君
- 18 番 浅沼幸雄君

**欠席議員**

なし

**事務局職員出席者**

- 事務局 長 新田 順子君
- 次 長 千葉 芳治君
- 主 査 多田 倫久君

**説明のため出席した者**

- 市 長 本田 敏秋君
- 副 市 長 飛内 雅之君
- 総務企画部長 鈴木 英呂君
- 総務企画部経営管理担当部長兼新型コロナウイルス対策室長 菊池 享君
- 健康福祉部長兼健康福祉の里所長兼地域包括支援センター所長 菊池 寿君
- 子育て応援部長兼母子安心課長兼総合食育課長兼総務企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 佐々木 一富君
- 産 業 部 長 中村 光一君
- 産業部プロジェクト担当部長兼二セク・まち活推進室長 阿部 順郎君
- 環境整備部長 奥寺 国博君
- 会計管理者兼会計課長 鈴木 純子君
- 消防本部消防長 三松 丈宏君
- 市民センター所長 小向 浩人君
- 市民センター文化振興担当部長 石田 久男君
- 教 育 長 菊池 広親君
- 教育委員会事務局教育部長 伊藤 貴行君
- 選挙管理委員会委員長 菊池 光康君
- 代表監査委員 佐藤 サヨ子君
- 農業委員会会長 千葉 勝義君

**午後1時00分 開議**

○議長（浅沼幸雄君） 御苦労さまです。これより本日の会議を開きます。

**諸般の報告**

○議長（浅沼幸雄君） 日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

市長から議案の送付がありましたので、お手元に配付しておきましたから御了承願います。

次に、予算等審査特別委員長から委員会審査報告書の提出がありましたので、その写しをお手元に配付しておきましたから御了承願いま

す。

次に、総務常任委員長、教育民生常任委員長、産業建設常任委員長、広聴広報常任委員長、議会運営委員長および議会改革推進委員長から閉会中の委員会の継続調査申出書の提出がありましたので、その写しをお手元に配付しておきましたから御了承願います。

次に、発議案1件が提出されましたので、その写しをお手元に配付しておきましたから御了承願います。

以上で、諸般の報告を終わります。

---

**日程第1 議案第12号遠野市ふるさとの森を育み木と暮らすまち条例の制定についてから、**

**日程第23 議案第34号令和3年度遠野市下水道事業会計予算まで。**

**○議長（浅沼幸雄君）** これより本日の議事日程に入ります。

日程第1、議案第12号遠野市ふるさとの森を育み木と暮らすまち条例の制定についてから日程第23、議案第34号令和3年度遠野市下水道事業会計予算までの23件を一括議題といたします。

各案件に関し、委員長の報告を求めます。予算等審査特別委員長多田勉君。

〔予算等審査特別委員長多田勉君登壇〕

**○予算等審査特別委員長（多田勉君）** 令和3年3月遠野市議会定例会の予算等審査特別委員会からの御報告をいたします。

本委員会に付託された案件中、3月5日および3月8日から11日までの5日間で審査いたしました。

議案第12号から議案第34号までの23件について、審査の経過と結果について御報告をいたします

審査の中で、議案第12号遠野市ふるさとの森を育み木と暮らすまち条例の制定については、森林整備計画について、遠野産材の利用について、環境との関わりについてなど。議案第13号遠野市議会議員および遠野市長の選挙にお

ける選挙運動用自動車の使用およびポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定については、ビラの1枚当たりの作成単価の算出根拠について。議案第22号市道路線の廃止については、排水路の管理についてなど。議案第25号財産の取得については、トータルの台数について、車両のサイズについてなど。議案第26号財産の取得については、高度救命処置用資機材の仕様についてなど。議案第27号字の区域の変更については、今後の変更の可能性についてなど。議案第28号令和3年度遠野市一般会計予算では、歳入において1款市税で、新型コロナウイルス感染症の影響についてなど。9款地方交付税では、国勢調査による人口について、基準財政需要額および基準財政収入額などについて。13款使用料および手数料では、教育使用料減額の内容についてなど。14款国庫支出金では、災害公営住宅に係る内容について、橋りょう長寿命化修繕計画補助金の内容についてなど。20款諸収入では、遠野ふれあい交流センター指定管理者負担金の内容について、こども本の森遠野商品販売収入の内容について、ICT健康づくり事業参加者負担金の算出根拠についてなど。21款市債では、臨時財政対策債の国への要望について、市債に係る将来の見込みについてなど。歳出においては、1款議会費では、議会費の減額の要因について。2款総務費では、行政事務包括業務委託料の内容について、小さな拠点による地域づくり推進事業費の内容について、総合交通対策事業費に係る交通体制などについて。3款民生費では、障がい者相談支援委託料に係るケアプラン作成人材の状況について、介護サービスに係る施設入所および施設職員の状況について、ファミリー・サポート・センター推進事業費減額の要因についてなど。4款衛生費では、ウィメンズ・チャイルドクリニック構想推進事業費の内容について、自治体連携ヘルスケアプロジェクト事業費に係るこれまでの成果について、新型コロナウイルスワクチン接種に係る状況についてなど。5款衛生費では、新型コロナウイルス

感染症経済対策事業費の内容について、若者しごとサポート事業費に係る内容について、外国人材受入企業等支援事業費補助金減額の要因についてなど。6款農林水産業費では、機構集積支援事業費の内容について、中山間地域等直接支払交付金減額の要因について、野生鳥獣害防止対策事業費に係る現在の状況と今後の取り組みについてなど。7款商工費では、商工振興費に関する産業振興条例について、道の駅魅力アップ事業費の内容について、まちなか商い振興事業費に係る目標の設定についてなど。8款土木費では、安心安全な道づくり事業費に係る工事内容について、空家等対策事業費に係る取り組みについて、公営住宅の管理戸数についてなど。9款消防費では、遠野市防災基本条例に係る避難所についてなど。10款教育費では、学校保健管理費に係る子供たちの健康状況について、木の温もりに触れる環境事業費に係る内容について、こども本の森構想推進事業費に係る土蔵改修工事についてなど。議案第31号令和3年度遠野市介護保険特別会計予算では、任意事業費に係る介護用品支給事業について、遠野ハートフルプランの啓発についてなど。活発な質疑が交わされました。

審査の結果、議案第12号から議案第34号までの23件は、全員の賛成をもって原案のとおり可決されました。本委員会は議長を除く全員で構成された特別委員会でありますので、概要の報告にとどめ、審査の詳細については、省略させていただきます。

以上、委員各位の御協力に感謝を申し上げ、委員長からのご報告といたします。

○議長（浅沼幸雄君） これより、委員長報告に対する質疑を許します。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 賛成討論ありませんか。

1番小松正真君。

〔1番小松正真君登壇〕

○1番（小松正真君） 小松正真でございます。私は、議案第28号令和3年度遠野市一般会計予算について、賛成の立場で討論を行います。

今回の定例会、本当に多くの議論が行われたとそうのように思っています。特にもですね、議案第28号令和3年度遠野市一般会計予算、この中のこども本の森遠野、この土蔵、蔵ですね作るべきか作らないべきかと、この議論の中では本当にいい議論ができたというふうに思っております。

この土蔵の件では御答弁の中で、一つ、土蔵の工事には市の持ち出しが450万円ほどであること。一つ、今現在設計が完了していない段階での予算編成ではあるものの、これ以上の予算の追加はしないこと。一つ、今後も新しい情報は全て市民そして議会にすぐさま報告することなどが確認をされました。

今上げた条件、まさに必要なことだというふうに思っています。この上げられた条件が全て守られること、これを条件に賛成をするものであります。議員各位の御賛同をお願いいたします。

○議長（浅沼幸雄君） 反対討論ありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 賛成討論ありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第12号遠野市ふるさとの森を育み木と暮らすまち条例の制定についてから議案第34号令和3年度遠野市下水道事業会計予算までの23件を一括して採決いたします。採決は表決システムにて行います。各案件の委員長報告は可決であります。本案は委員長報告のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔評決〕

○議長（浅沼幸雄君） 押し間違いはございませんか。

以上で、表決を締め切ります。

採決を確定いたします。賛成全員であります。よって、議案第12号から議案第34号までの23件は、委員長報告のとおり可決いたしました。

---

#### 日程第24 議案第56号財産の処分について

○議長（浅沼幸雄君） 次に、日程第24、議案第56号財産の処分についてを議題といたします。本案について提出者の説明を求めます。飛内副市長。

〔副市長飛内雅之君登壇〕

○副市長（飛内雅之君） 命によりまして、令和3年3月遠野市議会定例会に追加して提出いたしました、議案第56号、財産の処分についての提案理由を御説明いたします。

本件は誘致企業の工場建設用地として土地を売却しようとする事について、議会の議決を求めるものであります。

処分する財産の所在地、遠野市青笹町中沢27地割17番他。

当該区分、土地。

当該種別、宅地、雑種地および池沼。

当該数量、296,367.94平方メートル。

当該売却予定価格、21億8,091万円。

処分の方法、売り払い。

売却の相手方、東京都千代田区外神田四丁目14番1号、SMC株式会社代表取締役社長、丸山勝徳。

以上で説明を終わります。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（浅沼幸雄君） これより質疑を許しません。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 質疑を終結いたします。お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第56号財産の処分については、会議規則第37条第3項の規定により委員会への付託を省略したいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 御異議なしと認めます。よって議案第56号は委員会への付託は省略することに決しました。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 討論なしと認め討論を終結いたします。

これより議案第56号財産の処分についてを採決いたします。採決は表決システムにて行います。本案は原案のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔表決〕

○議長（浅沼幸雄君） 押し間違いはございませんか。

以上で表決を締め切ります。採決を確定いたします。賛成全員であります。よって議案第56号財産の処分については可決いたしました。

---

#### 日程第25 総務常任委員会の閉会中の継続調査について

○議長（浅沼幸雄君） 次に、日程第25、総務常任委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。

総務常任委員長から所管事項につき、会議規則第111条の規定により、お手元に配付しておきました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出がありました。

お諮りいたします。総務常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ありませんか。

（「異議なし」という者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 御異議なしと認めます。よって総務常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決定いたしました。

---

#### 日程第26 教育民生常任委員会の閉会中の継続調査について

○議長（浅沼幸雄君） 次に、日程第26、教育

民生常任委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。

教育民生常任委員長から所管事項につき、会議規則第111条の規定により、お手元に配付しておきました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出がありました。

お諮りいたします。教育民生常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(浅沼幸雄君) 御異議なしと認めます。よって、教育民生常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決定いたしました。

---

#### 日程第27 産業建設常任委員会の閉会中の継続調査について

○議長(浅沼幸雄君) 次に、日程第27、産業建設常任委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。

産業建設常任委員長から所管事項につき、会議規則第111条の規定により、お手元に配付しておきました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出がありました。

お諮りいたします。産業建設常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(浅沼幸雄君) 御異議なしと認めます。よって、産業建設常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決定いたしました。

---

#### 日程第28 広聴広報常任委員会の閉会中の継続調査について

○議長(浅沼幸雄君) 次に、日程第28、広聴広報常任委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。

広聴広報常任委員長から所管事項につき、会議規則第111条の規定により、お手元に配付しておきました申出書のとおり、閉会中の継続

調査の申し出がありました。

お諮りいたします。広聴広報常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(浅沼幸雄君) 御異議なしと認めます。よって、広聴広報常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決定いたしました。

---

#### 日程第29 議会運営委員会の閉会中の継続調査について

○議長(浅沼幸雄君) 次に、日程第29、議会運営委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。

議会運営委員長から所管事項につき、会議規則第111条の規定により、お手元に配付しておきました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出がありました。

お諮りいたします。議会運営委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(浅沼幸雄君) 御異議なしと認めます。よって、議会運営委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決定いたしました。

---

#### 日程第30 議会改革推進委員会の閉会中の継続調査について

○議長(浅沼幸雄君) 次に、日程第30、議会改革推進委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。

議会改革推進委員長から所管事項につき、会議規則第111条の規定により、お手元に配付しておきました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出がありました。

お諮りいたします。議会改革推進委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（浅沼幸雄君） 御異議なしと認めます。よって、議会改革推進委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決定いたしました。

日程第31 発議案第1号家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求める意見書の提出について

○議長（浅沼幸雄君） 次に日程第31、発議案第1号家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求める意見書の提出についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。7番菊池美也君。

〔7番菊池美也君登壇〕

○7番（菊池美也君） 発議案第1号家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求める意見書の提出について、提案理由を説明申し上げます。

遠野市を含む岩手県沿岸部は、岩手県農業共済組合家畜診療所の活動が地域獣医療の中心であり、開業獣医師が少ないことから「獣医療過疎地域」と捉えることができます。

このようななか、平成31年の家畜共済制度の改正に伴って家畜診療勘定は独立採算が求められることになり、県内に9カ所ある同組合家畜診療所においては、職員の特殊勤務手当を抑制するなど身を切る改革によって収支構造の改善に努めていることを伺っております。

経営の適正化・自立化、受益者負担の原則に異を唱えるものではありませんが、これまで獣医療を提供してきた同組合が、民間事業者と同じように不採算部門から撤退し効率性の追求を優先することになれば、診療施設の廃止や緊急医療体制の脆弱化など、県内の獣医療はさらに不足し、地域間の大きな格差が生じることが思料されます。

官民の役割の明確化と協働によって、全県畜産農家の持続的な生産と規模拡大が可能となるよう、家畜診療の経営安定化の支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求め、畜産

県を標榜している岩手県に対し、本県畜産業のさらなる発展を目的に、次の事項について速やかに実行することを強く要望いたします。

1、岩手県農業共済組合家畜診療事業の経営の安定化・継続性を確保するため、地域性を考慮した財政支援等について、必要な措置を講じること。

2、岩手県農業共済組合や県内の獣医師不足問題を解決するため、獣医師確保対策をこれまで以上に講じること。

3、休日や夜間の地域獣医療を確保するため、県内獣医師による協力体制の構築について早急な対応を図ること。

4、生産農家の事故を減らし、獣医師個々の日常業務を適正なものとするため、損害防止事業に対し積極的に関与すること。

5、農業に係る全ての関係団体が一体となった、疾病防止に対応した強固な組織づくりを指導すること。

以上、地方自治法第99条の規定により岩手県知事あてに意見書を提出するものであります。議員各位の御賛同をよろしくお願いいたします。

○議長（浅沼幸雄君） これより質疑を許します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 質疑なしと認め質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 討論なしと認め討論を終結いたします。

これより発議案第1号家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求める意見書の提出についてを採決いたします。採決は表決システムにて行います。本案は、提案のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔表決〕

○議長（浅沼幸雄君） 押し間違いはございま

せんか。

以上で、表決を締め切ります。採決を確定いたします。

賛成全員であります。よって、本案は原案のとおり決定いたしました。

---

[参 照]

発議案第1号

家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求める意見書の提出について

遠野市議会会議規則第14条の規定により、上記の議案を別紙のとおり提出します。

令和3年3月9日

遠野市議会議長 浅 沼 幸 雄 様

提出者 遠野市議会議員 菊 池 美 也

賛成者 遠野市議会議員 多 田 勉

同 菊 池 浩 士

同 瀧 本 孝 一

同 菊 池 巳喜男

同 菊 池 由紀夫

同 新 田 勝 見

同 照 井 文 雄

---

家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域の解消に向けた体制整備を求める意見書

遠野市を含む岩手県沿岸部は、岩手県農業共済組合家畜診療所の活動が地域獣医療の中心であり、開業獣医師が少ないことから「獣医療過疎地域」と捉えることができる。

このようななか、平成31年の家畜共済制度改正に伴って家畜診療勘定は独立採算が求められることになり、県内に9ヶ所ある同組合家畜診療所においては、職員の特殊勤務手当を抑制するなど身を切る改革によって収支構造の改善に努めていることを聞いている。

経営の適正化・自立化、受益者負担の原則に異を唱えるものではないが、これまでサービスを提供してきた同組合が、民間事業者と同じように不採算部門から撤退し効率性の追求を優

先することになれば、診療施設の廃止や緊急医療体制の脆弱化など、県内の獣医療はさらに不足し、地域間の大きな格差が生じることが思料される。

畜産県を標榜し、県勢の均衡ある発展を目指している岩手県にあっては、この問題を大きな課題と捉え、官民の役割の明確化と協働により、全県畜産農家の持続的な生産と規模拡大が可能となるよう、家畜診療の経営安定化支援と獣医療過疎地域解消に向けた体制の整備に配慮いただきたい。

本県畜産業のさらなる発展を目的に、下記事項の速やかな実行を強く要望する。

記

1 岩手県農業共済組合家畜診療事業の経営の安定化・継続性を確保するため、地域性を考慮した財政支援等について、必要な措置を講じること。

2 岩手県農業共済組合や県内の獣医師不足問題を解消するため、獣医師確保対策をこれまで以上に講じること。

3 休日や夜間の地域獣医療を確保するため、県内獣医師による協力体制の構築について早急な対応を図ること。

4 生産農家の事故を減らし、獣医師個々の日常業務を適正なものとするため、損害防止事業に対し積極的に関与すること。

5 農業に係る全ての関係団体が一体となった、疾病防止に対応した強固な組織づくりを指導すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年3月12日

遠野市議会議長 浅 沼 幸 雄  
岩手県知事 達 増 拓 也 様

---

閉 会

○議長（浅沼幸雄君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

ここで一言申し上げます。本年度をもって退職されます職員の方々には、これまで長い間、

遠野市発展のため、何かと御活躍を賜り、まことにありがとうございました。この場をお借りし、心から感謝の意を表します。

これにて、本日の会議を閉じ、令和3年3月遠野市議会定例会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

午後1時31分 閉会

